

## 平成22年度 ニシン漁獲物調査速報(10)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、適宜お知らせします。

2月21日の東しゃこたん漁業協同組合(日司支所)における漁獲物について調査を実施しました。

- 1.漁獲された銘柄は、「10尾入」「15尾入」「18尾入」および「28尾入」の4銘柄で(表1)、尾又長のモードは30・32～26cmにありました(図1)。
- 2.各銘柄の漁獲量で重みづけをした年齢別尾又長組成(図2)をみると、漁期はじめから変わらず5年魚(2006年級)が多くを占め、モードは29cmとなっていました。そして、先週の小樽市漁業協同組合の漁獲物(速報(9)参照)に続いて若齢(4年魚と3年魚)の比率が高まっているように見受けられました。
- 3.「10尾入」～「18尾入」では、産卵後のメスの比率が高く、「28尾入」では成熟途上の比率が高くなっていました(表1)。

漁獲年月日 平成23年2月21日  
測定年月日 平成23年2月21日  
採集場所 東しゃこたん漁業協同組合日司支所  
漁具 刺し網  
調査機関 中央水産試験場・東しゃこたん漁業協同組合

表1 銘柄別採集・測定状況

銘柄	10尾入	15尾入	18尾入	28尾入	合計
漁獲重量(kg)	198	2,033	3,916	1,033	7,181
漁獲尾数	570	7,050	15,156	4,984	27,760
測定尾数	10	15	18	28	71
測定尾数(精密)	10	15	18	28	71
平均尾又長(mm)	314	301	293	267	291
平均体重(g)	348	288	258	207	259
雌の比率	0.60	0.53	0.72	0.64	—
成熟途上のメスの比率	0.17	0.13	0.08	0.72	—
完熟卵を持つメスの比率	0.17	0.00	0.00	0.00	—
産卵後のメスの比率	0.67	0.88	0.92	0.28	—

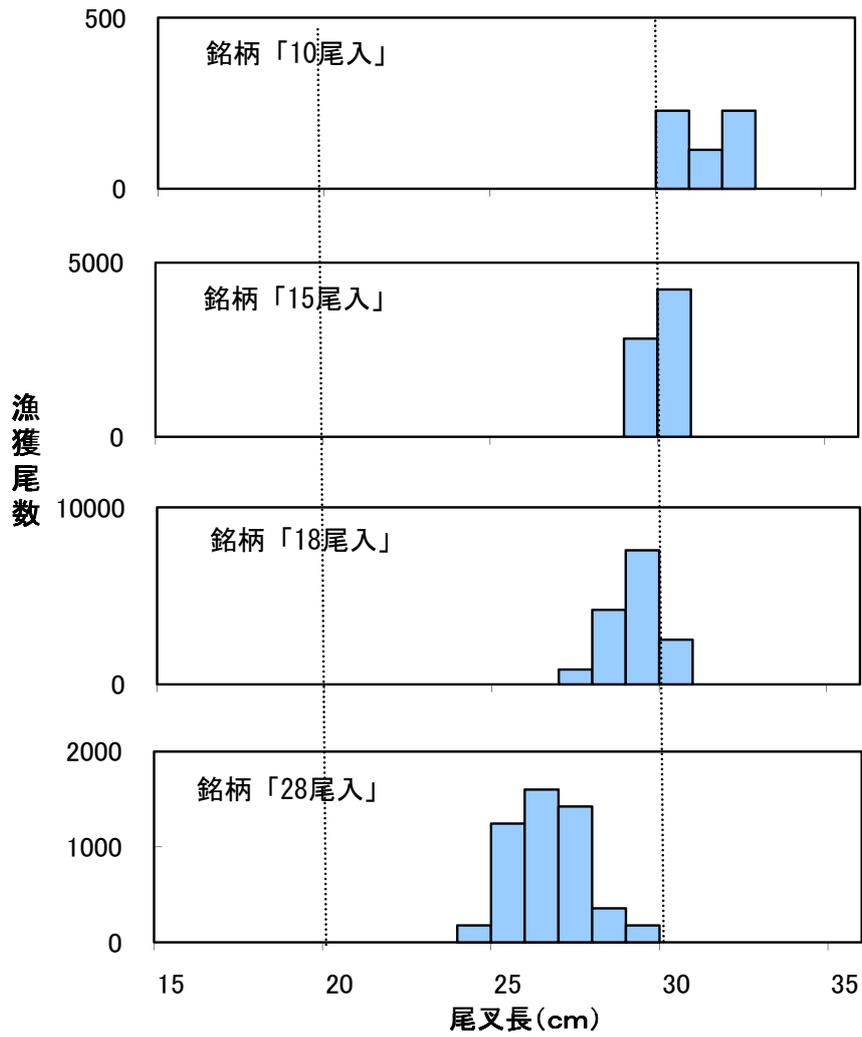


図1 銘柄別尾叉長組成

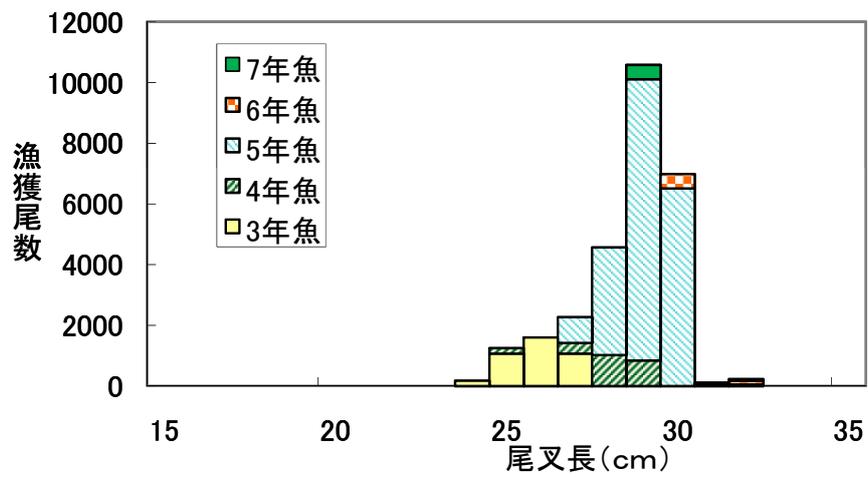


図2 年齢別尾叉長組成